

お手にとって頂きありがとうございます。平田真実と申します。
市議会議員は税金の使い道について議論し、議会でその可否を最終決定しています。

議員の報酬も市民の皆様の税金です。

よって、見える議員活動を目指すことは責務であると考えており、
限られた部数ではありますが、特定の方に向けた活動ではなく、

市民の皆様へ少しでも議員の活動が伝わるよう、

自主作成・自費発行・自らの足で、ポストイングしています。

経費削減の為、封筒等は使用せずポスト投函させて頂きます。

ご理解の程よろしくお願い致します。

作成日 2023/1



不妊治療助成について

2022年4月から不妊治療の保険適用の対象拡大が始まり、保険外診療で経済的負担が非常に大きかった治療が3割負担となりました。保険適用の対象が拡大されることで、民間の医療保険の対象になったり、高額療養費制度を利用できるようになるなど負担軽減につながる側面がある一方、兵庫県や小野市が実施していた特定不妊治療費の助成は終了したため、不妊治療に取り組む方々への市の独自助成について、一般質問しました。




保険適用の対象が拡大されたのだから助成は不要では？

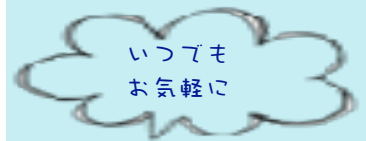
…と思われる方もおられるはずですが。保険適用の対象が拡大しても、不妊治療はそもそも安いものではなく、20代30代の夫婦にとっては、子どもが欲しいとは言え、治療にいくらかでも費用をかけられるわけではありません。また、治療によっては保険適用の対象外となり、一概に経済的負担が解消されたとは言えない状況であると考えています。

～平田の考え方～

小野市はこれまで「子育てするなら小野」を掲げてきました。国も「異次元の少子化対策」として、今後は妊娠後の支援や子育て施策がより強化されていくものと思います。そのような中、私は子どもを望む方々にも目を向けたいと考えています。子どもが欲しいという想いを個人的な望みと切り捨てるのではなく、市・県・国、または企業もともにサポートしてあげられる社会でありたいと考えています。



市の考え方は、動画でご覧頂くと私の解釈が入りませんのでオススメです。また、議会だよりも合わせてご確認下さい。動画はQRコードから 



メールやSNSのメッセージ等で、小野市内での生活のお困りごとなど、幅広くご意見をお受けしています。

お問い合わせ先

hiratamami0128@gmail.com

メール等でやりとりをさせて頂いたのち、直接お会いする必要がある場合は、ご相談させて頂きますのでご了承ください。

YouTubeで議会傍聴

小野市議会はYouTubeチャンネルも開設しています。当日に生配信を見ることもできますし、録画放送を見ることもできます。12月議会の一般質問も下記のURLから簡単に見ることができますので、ぜひご覧ください。

